

パナソニック(株)

製品種類: テレビ

機種名: TH-75MX950

販売年度: 2023年



評価項目(アセスメント評価項目)

番号	取組項目	説明
1	減量化・減容化	✓
2	再生資源・再生部品の使用	
3	包装	✓
4	製造段階における環境負荷低減	
5	輸送の容易化	
6	使用段階における省エネ・省資源等	✓
7	長期使用の促進	
8	収集・運搬の容易化	
9	再資源化等の可能性の向上	
10	手解体・分別処理の容易化	
11	破碎・選別処理の容易化	
12	環境保全性	✓
13	安全性	
14	情報の提供	
15	LCA (ライフサイクルアセスメント)	

製品アセスメントの概要

液晶テレビ用のバックライトデバイスが、従来のLEDタイプに加え、より高効率なminiLEDタイプが普及していく中、当社液晶テレビ上位機種で使用していたバックライトデバイスをLEDタイプからminiLEDタイプへ変更。これにより年間消費電力の削減を実現した。さらにスタンド取り付け部板金の板厚を削減、包装緩衝材の緩衝設計の最適化により減量化を実現した。

改善の具体的内容

[] 中の数字は関連する評価項目の番号です。

1. 使用段階における省エネ・省資源等 [6]

【新規】

1.(1) 液晶テレビ用バックライトデバイスにminiLEDを採用することにより発光効率が向上。これにより年間消費電力を、255kWh/年→214kWh/年と約16%削減※

1.(2) 「エコナビ」による以下の節電機能を継続採用。

- ・部屋の明るさを検知し自動的に画面の明るさを調整 (環境光センサー機能)
- ・映像信号がない場合は自動で電源オフし、テレビの消し忘れによる無駄な電気も節電 (無信号自動電源オフ機能)

2. 減量化・減容化 [1]

【新規】

スタンド取り付け金具の形状/厚みを見直しによる減量化 (厚み: 3.2mm⇒2mm、重さ1746g⇒873g 約50%減) ※

3. 包装 [3]

【新規】

梱包サイズ最適化、及び緩衝性能向上化形状による材料削減 △ 約8.5%減 (約3036g⇒約2779g) ※

4. 環境保全性 [12]

J-Mossに対応すると共に、特定可塑性 (DIB、DBP、BBP、DEHP) の不 사용을継続

※比較対象機種: TH-75LX950

構造等の図

